



特定非営利活動法人 加治川ネット21

新潟県新発田市小戸886-1 TEL:0254-31-4111 FAX:0254-31-4088

URL <http://www.inet-shibata.or.jp/~kjin21> E-mail: [kjin21@ml.shibata.ne.jp](mailto:kjin21@ml.shibata.ne.jp)

会費振込:郵便局振替口座00500-5-35812 新潟県労働金庫(普通)2841346

## 地域に密着した 活動を目指して



## 菊水酒造(株)の「有機米の環境助成金」 2012年度も当会へ

NPO法人加治川ネット21

理事長 篠田令子

新年明けましておめでとうございます。

今年も雪景色の中、新年を迎えました。昨年の冬は大雪に見舞われ、久々に雪の怖さを思い知らされましたが、今年の降雪はほどほどに願いたいものです。

加治川ネットは、今年、創立17年目に入りました。有難いことに当会の活動に対する周囲の期待度も増していますが、反面、その期待にどのように応えて行けばよいのかという重責も背負わされている気がしています。新規会員があまり増えないという課題も抱えています。今年は、これまでの活動を再確認し、会員拡大に向け力を入れる年であると考えています。

川と親しむ水辺の大楽校、昨年22校から参加いただいた「小学生による環境学習発表会」、小学校の総合学習支援などを活動の中心に据え、地域の環境や文化に密着した活動へも目を向けながら、皆さんがより参加しやすい活動、興味を持っていただける活動を考えていきたいと思えます。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

菊水酒造(株)の「有機米の環境助成金」の平成24年の支援団体に当会が選定され、年末の12月18日、菊水酒造(株)の社屋で贈呈式が行われました。

贈呈式には、当会から篠田理事長、渡辺副理事長、相馬事務局長が出席し、高沢大介社長から篠田理事長へ助成金の目録が贈呈されました。

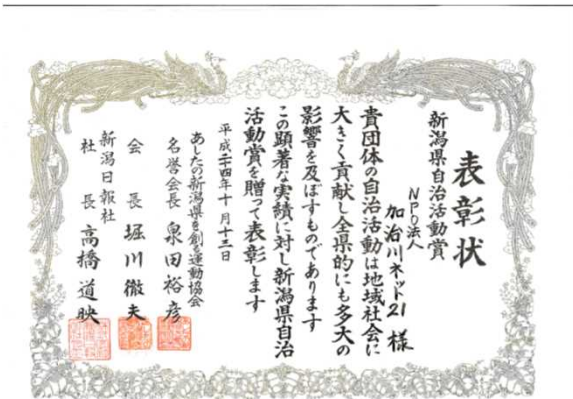
菊水酒造(株)は有機米の酒造りに取り組み、その売り上げの一部を、環境活動に取り組む団体に助成金という形で支援しています。有機米のお酒はアメリカなどで高い評価を受けているとはいうものの、近年、日本酒全体の消費量が落ち込んでおり、酒造メーカーはどこも苦戦を強いられている中で、団体に助成金を贈るこの事業の継続は、我々団体にとっては本当に有難いことです。

助成金の受領は今回が5回目。「いろいろ検討した結果、やはり加治川ネットさんしかいない。」という温かい言葉もいただきました。度重なる御支援に感謝申し上げます。

平成25年度の総会は2月11日です。送付した資料をお持ちになり、出席願います。なお、当日は会場で会費納入も受け付けます。

## 新潟県自治活動賞を受賞

平成24年10月13日、長岡市のアオーレ長岡市民ホールで、明日の新潟県を創る運動協会（名誉会長・泉田新潟県知事）主催の、第26回新潟県ふるさとづくり大会in長岡が開催されました。この大会は明るい地域づくりを目指して、毎年開催しているものですが、この大会開催に併せてまちづくり、地域づくりに貢献している団体の表彰があり、当会が毎年続けている環境学習発表会や環境学習支援への活動が認められ、他5団体とともに新潟県自治活動賞を受賞しました。



## 第5回小学生環境学習発表会

### 小学生による環境学習パネル展

#### 今年は22校が出展

今回で6回目となる小学生による環境学習パネル展が、平成24年11月10日から18日までの9日間、イオンモール新発田店で開催されました。

パネル展は加治川ネット設立10周年記念事業として、環境学習発表会とともに開催した事業ですが、子どもたちのすばらしい発表に感動した人も多く、1回で終わらせるのは惜しいと、継続して実施してきました。しかし、小学校のカリキュラムの変更などで環境学習への取り組む時間が減り、学校側の負担も大きくなっていた

ようです。そこで、24年度はパネル展のみ開催することにしました。

第6回の参加校は22校。心配された予算の面でも、環境学発表会開催へのエコポイント寄付や菊水酒造の助成金などが活用できたため、無事開催できました。

今回も子どもたちはいろいろな切り口から環境を捉え、学習し、その成果をパネルに仕上げていました。会員の皆さんはそれらの成果発表にどのような感想をもたれましたか。

子どもたちが感じる「環境」に対する純粋な目を、私たち大人も持ち続けたいものです。

## 新発田市ボランティアフェスティバル

### 今回も縁日コーナーに協力

新発田市ボランティア連絡協議会が主催する第24回、ボランティアフェスティバルが、去る10月21日、新発田市カルチャーセンターを会場に開催されました。

当会はボランティア団体として、同協議会に加入していることもあり、毎年、フェスティバルに協力しています。

今回、加治川ネットからは4人が参加し、前回に引き続き、縁日コーナーの運営を担当。輪投げ、ポケネット、射的、水ヨーヨーなどのコーナーに分かれ、遊び方を説明したり、用具や景品を渡したりと大忙しでした。

---

## 加治川桜堤関係団体との連絡会議

当会と加治川を愛する会、加治川桜の里づくりの会の3団体が、6月に初会合を開いた話は先号でお知らせしました。その後、3団体が加治川の桜の管理や駐車場の整備などの要望をまとめ、新発田地域振興局、新発田市、聖籠町に要望書を提出しました。3団体の連絡会議は今後も定期的に開催することにしています。

---

## 板山地区板山地区 生き物観察会

平成24年10月14日曜日、新発田市板山地区で「板山みどりの風」の生き物観察会が開催され、当会から講師とスタッフを派遣しました。

当日は秋晴れの下、車野小学校区の子どもたち20名とその保護者などが参加し、近くの板山寺前の水路で、にぎやかに生き物観察を行いました。

最初は水質検査です。前日雨が降ったということでしたが、COD値は平均4.0という結果で、アユなどが棲めるいい水質でした。この結果を踏まえて、目的地の水路まで移動し、どんな生き物がいるか、生き物捕獲です。

網を入れると、泥と一緒にドジョウがいっぱい出てきました。シマドジョウや絶滅危惧種のホトケドジョウもありました。カジカやスナヤツメ、トノサマガエルといった街場では見られない生き物

や大きなモクズガニや小さなサワガニ、アブラハヤの稚魚も捕まえることができました。

昆虫類ではオニヤンマやコオニヤンマ、カワトンボのヤゴ、アメンボやゲンゴロウ、ナベバタ虫が多く取れました。

水温が16度と低めでしたが、短時間で十数種も生き物たちが採取できたことで、板山地区の川の自然の豊かさを体験できました。新発田の川の上流部ですので、これからも大切にしていきたい場所です。



## 「イエローレシートキャンペーン」で 2012年度下期の寄付受領

イオンが毎月11日に実施しているイエローレシートキャンペーンをご存知ですか。

イエローレシートキャンペーンは、イオンが2001年度からイオン各店で始めたもので、11日に買い物をしたときに黄色のレシートを発行し、そのレシートを支援したい団体の箱に入れてもらい、その金額によって、社会活動に還元しようという取り組みです。これまでの累計では全国で13億7千万円分の寄付規模となっています。

その2012年度下期分の寄付額がまとまり、平成24年10月11日、イオン新発田店で寄付金授与式がありました。

今回新発田地区では30団体が登録しており、その中で当会のボックスには2012年4月から半年で119万5769円分のイエローレシートが入れられ、その1%に当たる1万2千円分の物品が当会への寄付となりました。

当会では今回いただいた物品を、環境学習パネル展の参加校へのお礼として活用させていただきます。

イエローレシートの登録団体のボックスは、イオンの食品売り場の前や2階に設置してあります。キャンペーンの11日以外でも設置してありますので、財布の中に眠っているイエローレシートがありましたら、ぜひご協力をお願いします。

## 手前味噌 作りませんか



県産の材料を使い、今年も味噌づくりを行います。簡単な作業で、安心、安全な味噌ができますので、ぜひご参加ください。

と き 3月23日(土)午後2時～

ところ 聖籠町二本松公会堂

参加費 3,800円(ネット会員は3,200円で参加できます)

※ 1樽で約8キロの味噌ができます。

申込締め切り 3月15日(木)

持参するもの、会場の場所など詳しくは、同封チラシをご覧ください。



## 加治川ネット21の活動報告 2012年7月1日～12月31日

### 【7月】

- 7月11日 二葉小学校総合学習Ⅰ(講師派遣)
- 7月12日 二葉小学校総合学習Ⅱ(講師派遣)
- 7月14日 太斎ファームポンド植生追跡調査
- 7月22日 竹俣プロジェクト案山子づくり・野草食体験(協力事業)
- 7月28日 イオンチアーズクラブ水辺の大楽校(受託事業)

### 【8月】

- 8月 5日 水辺の大楽校(自主事業)
- 8月 5日 農地水・佐々木地区生き物調査(講師派遣)
- 8月 5日 農地水・向中条地域保全会生き物調査(講師派遣)

### 【9月】

- 9月 4日 加治川小学校総合学習(講師派遣)
- 9月 9日 アスパラまつり(協力事業)
- 9月28日 米倉小学校総合学習(講師派遣)
- 9月28日 川東小学校総合学習(講師派遣)
- 9月30日 竹俣プロジェクト稲刈り(協力事業)

### 【10月】

- 10月 3日 佐々木小学校総合学習(講師派遣)
- 10月13日 秋の生き物観察会(主催事業)
- 10月14日 板山緑の風生き物調査(講師派遣)
- 10月20日 内の倉ダムコンサート(共催事業)
- 10月21日 新発田市ボランティアフェスティバル(協力事業)

### 【11月】

- 11月11日 映画「よみがえりのレシピ」上映会(後援事業)
- 11月11日 まちづくり発表会にパネル参加
- 11月10日～18日 小学生による環境学習パネル展(主催事業)
- 11月11日 エコフカーニバルin新発田広域圏(協力事業)

理事会: 12月22日

定例会: 7月 5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月10日

広報 関係: 7月5日 かじかの学君52号発行、8月17日 広報編集、9月26日 広報校正、10月4日 広報「水辺のひろば16号」発行

会議等: 7月2日 佐々木地区古太田川環境保全協議会、7月7日 加治川桜堤関係団体事務局打ち合わせ、7月20日 加治川桜堤関係団体会議、7月30日 農地水環境保全向上対策新発田地域協議会臨時総会、8月9日 ボランティア連絡協議会役員会、8月10日 加治川桜堤関係団体会議、8月31日 まちづくり発表会会議  
11月19日 農地水環境保全向上対策新発田地域協議会臨時総会、11月26日 加治川桜堤関係団体会議

その他 : 7月25日 新潟県水環境保全基本方針改定検討委員会久保の現地視察、7月26日 FMしばた出演、8月28日 桜堤関係団体地域振興局へ要望書提出、9月3日 桜堤関係団体聖籠町へ要望書提出、10月1日 新潟県自治活動賞日報取材対応、10月11日 イオンイエローシートキャンペーン記念品贈呈式 10月13日 新潟県自治活動賞授賞式、11月21日 協働アクションセミナー、12月18日 菊水助成金贈呈式